

平成28年10月4日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

長期使用のエアコンについての注意喚起

(詳細は次頁以降参照。)

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
(うちガスこんろ(LPGガス用)1件) | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
(うちエアコン(室外機)1件、リチウム電池内蔵充電器1件) | 2件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
(うち携帯電話機(スマートフォン)1件、靴1件、
水筒(ステンレス製)1件、電動アシスト自転車1件) | 4件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

三菱重工業株式会社（現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社）が製造した長期使用のエアコン（室外機）についての注意喚起（使用中止）（管理番号：A201600343）

①事象について

三菱重工業株式会社（現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社）（法人番号：4010401123213）が製造したエアコン（室外機）及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品に使用されている圧縮機用運転コンデンサー等の電気部品が長期使用によって劣化したことから、出火に至ったものと考えられます。

②使用者への注意喚起

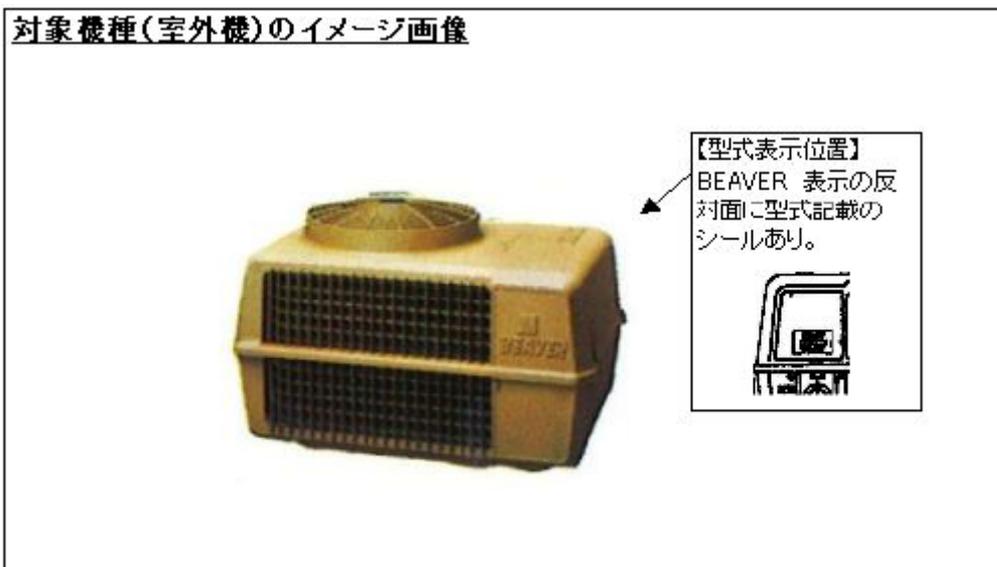
同社は、2009年（平成21年）8月21日から「長年ご使用のルームエアコンについての大切なお願い」としてウェブサイトにて注意事項を掲載し、1981年（昭和56年）以前に製造した一部の対象製品（下記③）について、エアコンの使用中止を呼び掛けています。

③対象製品：エアコン種別、機種型式（室内機型式）、製造期間、対象台数

エアコン種別	機種型式（室内機型式）	製造期間	対象台数
冷暖房兼用	SRC189JH (SRK189JH-J、STF183JH-J)	1978年8月～1979年3月	6,313
	SRC1801JH (SRK1801JH)	1979年8月～1981年2月	5,640
冷房専用	SRCK164J (SRK164J)	1976年12月～1977年10月	5,464
	SRCK181J (SRK181J)	1977年1月～1977年10月	9,884
	SRCK182J (SRK182J)	1977年1月～1977年12月	14,435
	SRCK183J (SRK183J)	1976年11月～1977年7月	26,254
合 計			67,990

<対象製品の外観及び確認方法>

対象製品の型式は、本体側面部に表示されています。





④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

三菱重工サービスフロントセンター

電話番号：0120-975-365

受付時間：9時～18時

ウェブサイト：http://www.mhi-air.co.jp/contents/13-news/important_news0004.html

⑤消費者庁及び独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の注意喚起

・消費者庁

「扇風機等の家電製品の経年劣化事故に御注意ください」（2016年6月14日公表）

ウェブサイト：http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/160614kouhyou_1.pdf

・独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

「エアコンや扇風機の火災にご注意ください」（2016年6月23日公表）

ウェブサイト：<http://www.nite.go.jp/data/000081059.pdf>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600344	平成28年9月9日	平成28年9月29日	ガスこんろ(LPガス用)	RT64JHS-L	リンナイ株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	平成28年9月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600343	平成28年9月13日	平成28年9月29日	エアコン(室外機)	SRC1801JH	三菱重工業株式会社 (現 三菱重工サーマルシステムズ株式会社)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 当該事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品に使用されている圧縮機用運転コンデンサー等の電機部品が長期使用によって劣化したことから、出火に至ったものと考えられる。	和歌山県	平成28年9月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済 製造から35年以上経過した製品 平成21年8月21日から使用中止を呼び掛け(特記事項参照)
A201600345	平成28年9月11日	平成28年9月29日	リチウム電池内蔵充電器	POWER BANK 15000	株式会社フロムアイ コーポレーション (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	平成28年9月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600346	平成28年9月19日	平成28年9月30日	携帯電話機(スマートフォン)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	静岡県	
A201600347	平成28年8月30日	平成28年9月30日	靴	重傷1名	当該製品を履いて歩行中、転倒し、胸部を負傷した。敷石が雨で濡れていた状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年9月28日
A201600348	平成28年9月12日	平成28年9月30日	水筒(ステンレス製)	重傷1名	当該製品のベルト部を左腕に掛けていたところ、当該製品が落下し、左足指を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201600349	平成28年9月14日	平成28年9月30日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品で走行中、サドルを固定しているネジが破損し転倒、右腕を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し